



Seikeikai Group

清恵会病院 (急性期機能病院)
 tel: 072-223-8199 (代)
 〒590-0064 大阪府堺市堺区南安井町1丁1番1号

清恵会三宝病院 (複合型慢性期機能病院)
 tel: 072-226-8131 (代)
 〒590-0903 大阪府堺市堺区松屋町1丁4番地の1

清恵会三宝病院 介護事業部
 さんさんデイケア三宝 (通所リハビリテーション)
 きらきら訪問リハ三宝 (訪問リハビリテーション)
 tel: 072-225-0066

清恵会向陵クリニック (人工透析外来)
 tel: 072-257-3131
 〒590-0024 大阪府堺市堺区向陵中町6丁4番10号

清恵会訪問看護ステーション
 (訪問看護・訪問リハビリテーション)
 tel: 072-232-6074
 〒590-0064 大阪府堺市堺区南安井町1丁1番1号
 清恵会病院8階

清恵会ケアプランセンター
 tel: 072-238-6860
 〒590-0064 大阪府堺市堺区南安井町1丁1番1号
 清恵会病院8階

清恵会ヘルプーステーション
 tel: 072-320-9055
 〒590-0065 大阪府堺市堺区永代町2丁3番9号

清恵会医療専門学院
 (看護師・准看護師養成校)
 tel: 072-259-3901
 〒591-8031 大阪府堺市北区百舌鳥梅北町2丁83番地

清恵会第二医療専門学院
 (理学療法士・診療放射線技師養成校)
 tel: 072-222-6226
 〒590-0026 大阪府堺市堺区向陵西町4丁5番9号

お問い合わせ

本部事務局 人事総務部
 〒590-0064 大阪府堺市堺区南安井町1丁1番1号
 tel: 072-223-8199 (人事担当・日祝除く)
<https://seikeikai.or.jp/kangobu/>



Seikeikai Group
 Nurse Recruitment Guide
 看護師募集のご案内
 “看護に誇り”
 信頼の看護実践をめざして



社会医療法人 清恵会

地域医療の現場で いのちを支える看護を

社会医療法人清恵会は、急性期から在宅療養まで4つの医療施設と
 未来の看護師を育てる教育機関を有し、
 あなたのライフスタイルに合った職場を選ぶことができます。
 それぞれの職場で個性と実力を伸ばし、
 「患者さんの立場に立った看護」を実践して欲しいと私たちは願っています。

看護部理念

地域に密着した清恵会の看護職として
 誇りと責任を持ち、生命の尊厳を遵守し、
 常に患者の立場に立った看護を追求する。

私たちの施設を安心してご利用いただけるように、患者さん
 やご家族のご期待に沿える看護の提供を目指します。

お一人おひとりを尊重し、いつも患者さんの立場に立ち、
 優しい思いやりの心で看護し、回復への支援をします。

根拠に基づいた看護の実践、看護の質の改善に努力し、
 安心・安全な看護の提供をします。

看護部基本方針

- ・人間の尊厳を常に考え、正しい知識と技術で安全、安楽な看護を提供する
- ・患者、家族のニーズに沿う看護を提供する
- ・他職種と協働し、患者、家族が期待する医療の提供を行う
- ・健康相談、地域事業への参加などにより、地域の人々の健康の保持増進に寄与する
- ・専門職として、常に自己啓発に努め資質の向上を図り、提供した看護に責任を持つ
- ・働きやすい職場環境を整える

病棟紹介

清恵会病院（急性期機能病院）

7A病棟	地域包括ケア	45床	7B病棟	療養	50床
6A病棟	整形外科	49床	6B病棟	内科・形成外科・眼科	50床
5A病棟	消化器病センター・小児科	47床		病児保育室	
4A病棟	脳外科・整形外科・内科	44床	4B病棟	内科・整形外科	40床
3B病棟	HCU・SCU	11床		手術センター	

清恵会三宝病院（複合型慢性期機能病院）

4A病棟	療養	60床			
3A病棟	療養	60床	3B病棟	回復期リハビリテーション	60床
2A病棟	療養(透析)	60床		透析センター	

清恵会グループについて

ライフスタイルに合わせて勤務先を選べます

急性期機能病院 清恵会病院

HCU/SCU/手術センター/救急医療センター/外来/
 病棟/医療安全対策室/感染対策室



地域の基幹病院として昼夜を問わず年間、約5000件の救急搬送を受け入れており、手術センター・検査部門の24時間体制を整備。急性期医療の高度な専門性ととも、患者さんとご家族の気持ちに寄り添う看護を提供しています。

複合型慢性期機能病院 清恵会三宝病院

慢性期療養病棟/回復期リハビリテーション病棟/
 人工透析センター



高齢者や身体が不自由な方の療養上のお世話を中心とした、慢性期療養型病院です。リハビリテーションや透析部門、MSWなど多職種との連携のもと、QOL向上を第一に考えた看護と快適な療養生活を提供しています。

清恵会向陵クリニック

人工透析外来



外来透析専門のクリニックです。専門スタッフによるチーム医療のもと、患者さんにじっくりと向き合い、安全・安心な透析看護を提供しています。

清恵会訪問看護ステーション

訪問看護/訪問リハビリテーション



在宅療養をされている方やご家族が、安心して日常生活を過ごしていただけるための看護とリハビリテーションサービスを提供しています。

清恵会医療専門学校

第一看護学科/第二看護学科/准看護学科

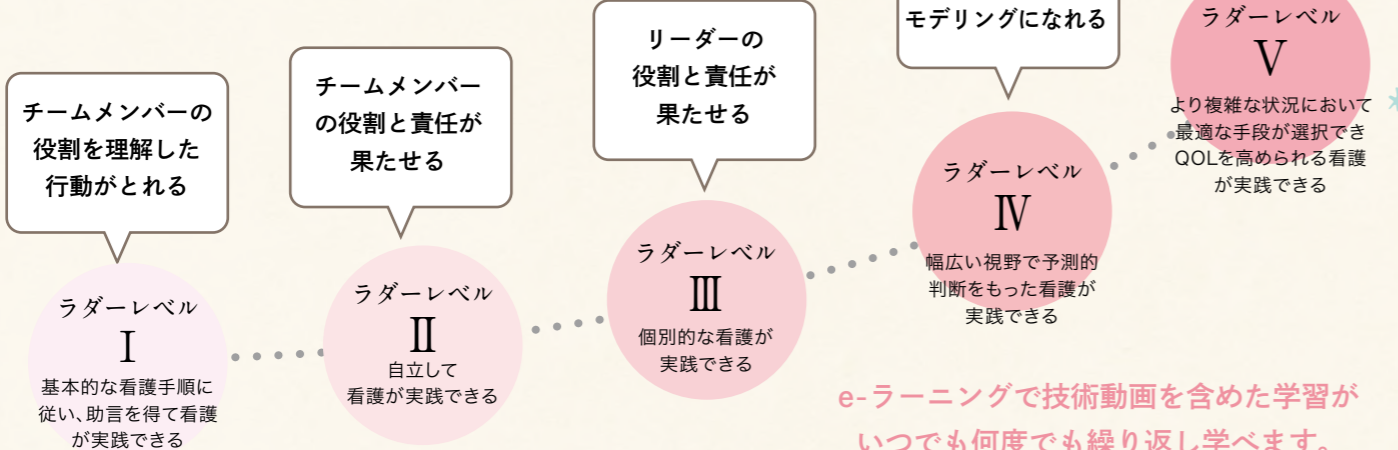


豊かな人間形成につとめ、専門の知識・技術を自ら学び続け、社会の変化に対応できる看護専門職の育成を理念とし、学生と教員がともに学び、成長できる教育環境を目指しています。

専門性を深め、安全で信頼される看護を

清恵会の教育制度

専門職としての質向上を目指し、豊かな人間性のある看護師になってほしいと願い、教育を行っています。
1年目では基礎を身に付け2年目に繋げ、そして確実にステップアップできるよう、クリニカルラダーでの教育システムをとっています。また、専門分野やキャリアに応じた多彩なキャリアアップもサポートしています。



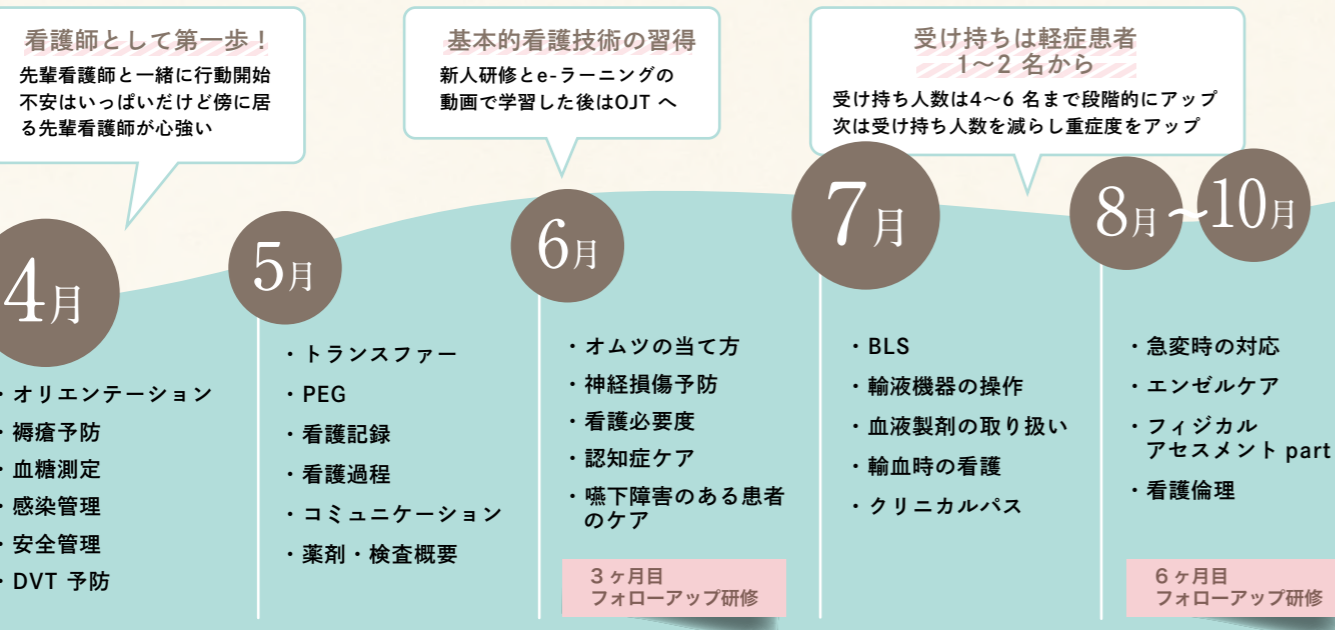
e-ラーニングで技術動画を含めた学習がいつでも何度でも繰り返し学べます。

新人看護師 (プリセプティ) の声

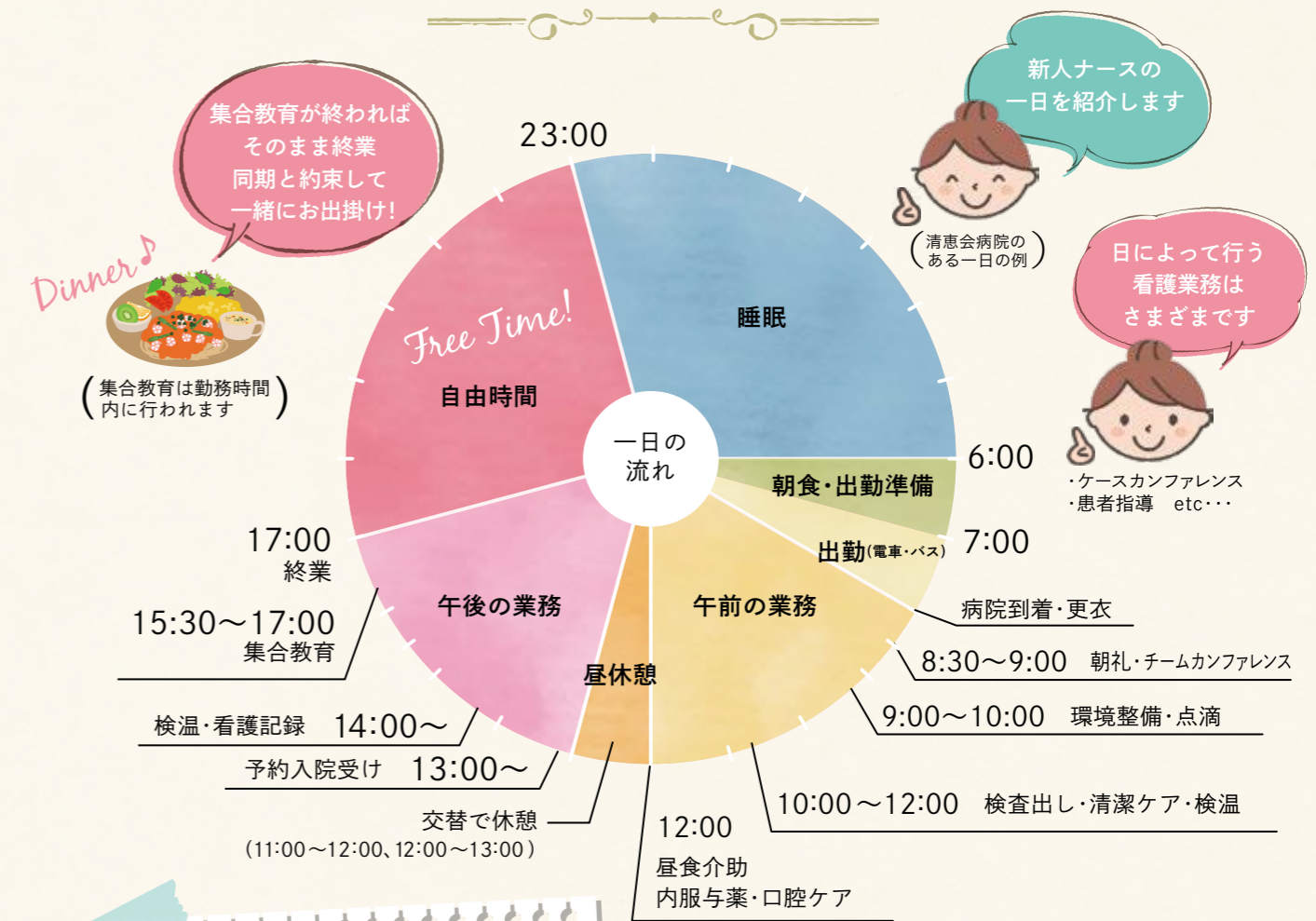
はじめは何をするにも自信がなく不安と緊張でいっぱいでしたが、プリセプターの先輩は、いつもやさしく、丁寧に指導して下さいます。失敗した時にはなぜ失敗したのか、次からどうしたら良いのか一緒に考え、アドバイスしてくれる心強い存在です。ひとつひとつの技術ができるようになる度に、自分のことのように喜び励ましてくれます。
多くの事を学んで覚える日々で大変ですが、笑顔を絶やさず患者さんを支え、信頼して頂ける看護師になれるよう頑張りたいと思います。

先輩看護師 (プリセプター) の声

プリセプターという役割にはじめは戸惑いましたが、ベテランの先輩方から「新人はみんなで育てるものだから、プリセプターは良き相談相手になってあげて」とアドバイスをいただきました。それからは、「指導しなければ」という考えから「教えるとともに、それを通じて自分自身の知識や技を振り返る機会にしよう。一緒に考え悩み、新たな学びにしていこう」という思いで向き合っています。
プリセプターをすることで、教えること・伝えることの難しさを改めて実感し、また結果がでた時の喜びも感じる日々です。

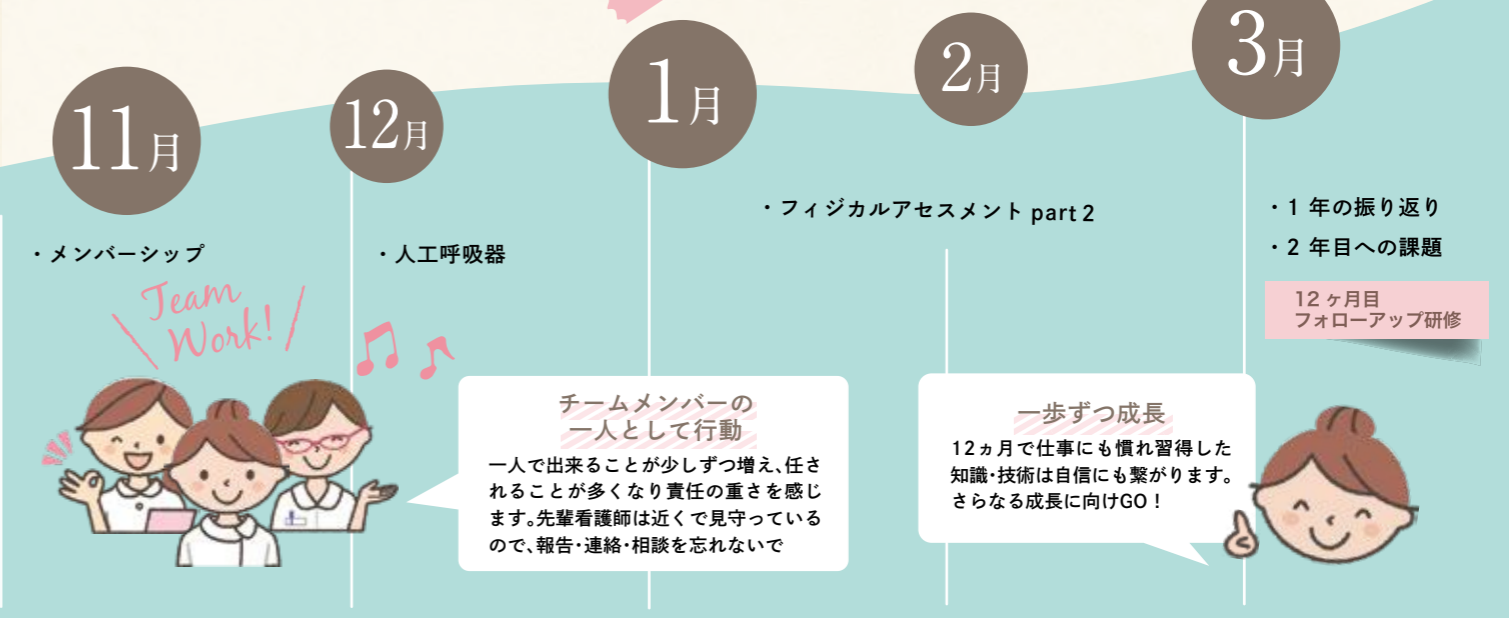


新人看護師の一日



院外研修

看護協会主催の研修会や実習指導者研修会、認定管理者研修など、院外の各研修会へ積極的に派遣しています。年間延べ200名以上の看護師が、自身のキャリアや学びたいテーマに応じた研修会で専門スキルを磨いています。



信頼できる仲間と確かな技術でサポート

手術センター

後輩看護師



先輩看護師



手術室配属とわかった時、憧れと不安の気持ちが交差しとても複雑だった事を覚えています。今まで見た事のない器械、不得意である解剖生理に毎日がとても必死でしたが、先輩は常に味方でいてくれ、時には厳しい一言で私の成長を見守ってくれました。関連した疾患や器械の意味、手技の根拠そして経験から語られる先輩の指導は知れば知るほどおもしろく、もっと知りたいというやる気にさせてくれました。また、先輩の患者さんへの声かけや思いやりのある行動からも多くを学ぶ事ができました。これからも患者さん一人ひとりと向き合い、安全な手術が提供できるように、向上心を忘れず精いっぱい最善をつくしたいと思います。

救急医療センター

後輩看護師



先輩看護師



救急医療センターに配属されて半年が経ちました。軽症から重症の様々な症状を呈した患者さんが搬送されるため、今も緊張と不安の毎日です。しかし院内の集合研修や現場教育を受けることで知識が増え、プリセプターや先輩方のサポートを受けながら少しずつ救急対応もできるようになってきました。

救急に必要な専門的知識と状況に応じた迅速な判断や対応ができるプリセプターのような救急看護師になれるよう頑張ります。

先輩のフォローで「みんなで育つ!!」が当院の大きな特徴です。

4A 病棟

後輩看護師



先輩看護師



入職当初は自分が本当に看護師として働いていけるのか不安に感じていました。

看護師は患者さんの大切な命を預かる仕事であり、入職から数ヶ月経過し受持ちの患者さんが徐々に増え、そのプレッシャーに焦ることや迷うことが沢山ありますが、プリセプターや先輩方が私のペースに合わせてゆっくり丁寧に教えてくださるので、少しずつですが仕事を覚え働くことができています。

これからも日々の業務を振り返りながら、自己学習を忘れず経験を積んでいきたいと感じています。患者さんやそのご家族、先輩方や同期からも頼られるような看護師に成長できるように頑張りたいと思います。

5A 病棟

後輩看護師



先輩看護師



社会人1年目で仕事をきちんとこなしていけるのか、良い人間関係を築けるのか、コミュニケーションは取れるのか…など、最初はとても不安でした。しかし、いざ入職して日々の仕事をこなしていると、いつの間にか不安はやりがいに変わりました。分からないことや今の自分には難しいことがまだまだ沢山ありますが、先輩方が1つずつ丁寧に教えてくださるので技術の向上に繋がっています。

5A病棟は人間関係がとても良く、協力・連携の取れている部署だと思います。忙しい中、時間を割いて教えてくださる先輩方の期待に応えられるように日々努力していきます。そして、1日でも早くひとり立ちして、先輩方に認めてもらえる看護師になれるように頑張ります。

＊信頼できる看護のエキスパート＊

認定看護師支援

社会医療法人清恵会では、日本看護協会が認定する資格「認定看護師」の取得をバックアップ。資格取得に関わる研修受講費用を支援。各専門教育機関での学習中は給与を支給するなど、資格へのチャレンジをサポートしています。

皮膚・排泄ケア認定看護師



清恵会病院 医療安全対策室 山本 史絵

創傷、ストーマケア、失禁ケアに対し専門的なケアを提供する看護師です。褥瘡や創傷のケア方法の検討、オストメイトが安心して生活できるように外来での関わり、失禁によるスキントラブルへの対応を行っています。その人らしく過ごすにはどうすればよいかを考え、活動しています。

活動内容

- 褥瘡回診(2回/週)
- ストーマ外来(1回/週)
- 職員研修の開催、職員への指導
- 褥瘡発生率、保有率のデータ収集
- 地域の訪問看護ステーションからの相談



ストーマ外来

ストーマ(人工肛門・人工膀胱)を保有する方々が、ストーマと共に快適な生活を送れるように支援を行っています。退院後の生活に合わせ、ストーマ装具の悩みやスキントラブル予防について手助けさせていただきます。

感染管理認定看護師



清恵会病院 感染対策室 森崎 真紀



清恵会病院 感染対策室 小川 恵子

感染管理認定看護師の役割は、人々を感染から守ること。守る対象は、患者さんをはじめ院内の全スタッフ、お見舞いに来られる方、病院に出入りする関係者まで、すべての人々です。各診療科とも連携して院内全体をトータルに管理し、安全で快適な医療環境をつくります。

活動内容

- ICT(感染対策チーム)ラウンド(1回/週)
- AST(感染対策チーム)ラウンド(1回/週)
- 院内感染防止委員会への参加(1回/月)
- 看護部感染防止委員会の開催(1回/月)
- スタッフへの感染拡大防止対策指導
- 職員研修の開催、職員への指導
- サーベイランス(感染症に対する調査・監視)の実施



感染対策ラウンド(ICT、AST)

医師、看護師、薬剤師、検査技師と各専門家の意見をもとに、ICTでは感染対策の実際、ASTでは感染症治療の評価を実施し、総合的な感染対策向上に努めています。



集中ケア認定看護師



清恵会病院 3B病棟 仲村 美佐

集中ケア認定看護師の役割は、生命の危機状態にある患者さんの病態の変化を予測し、重症化の回避や早期回復への援助をすることです。患者さんの状態を適切に予測評価し、必要な看護ケアは何か考え実践できるよう、フィジカルアセスメント能力向上を目指し活動しています。

活動内容

- RST(呼吸ケアサポートチーム)ラウンド(1回/週)
- RSTセミナー開催(他職種と協働し2ヶ月に1回開催)
- 職員研修の開催、職員への指導



RSTラウンド

人工呼吸器装着患者さんの合併症予防や早期離脱に向けた支援、呼吸ケアを必要とする患者さんの合併症予防や機能改善に向けた支援を行っています。

救急看護認定看護師



清恵会病院 救急医療センター 河村 恵子

救急看護とは病棟や手術室、救急医療センターやプレホスピタル、地域の救護など場所を問わず行われる技術です。災害時も含めた迅速な救急処置が必要な患者さんやご家族への看護を根拠をもって実践します。また多くの人が水準の高い救急看護が行えるように勉強会なども実施しています。

活動内容

- ACLSコース開催(4回/年)
- 災害委員会への参加(1回/月)
- 職員研修の実施、コメディカルへのBLS講習
- 近隣地域でのBLS講習
- 患者さんやご家族への対応
- 救急カートの整備
- 院内トリアージのデータ収集
- 病院内外から入る急変時対応の相談対応



ACLSコース

病院内外の医師・看護師・コメディカルを対象に、BLS・ALSをチーム医療の大切さを感じ、実践に活かすことができる技術を学ぶことができるコースです。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師



清恵会病院 7A病棟 又吉 由加里

脳卒中患者さんの急性期から病態の重篤回避のためのモニタリングを行い、機能障害に対してADL拡大のために早期リハビリテーションを実践します。また障害に応じて自立支援の為に他職種と協働することや再発予防の健康管理など患者さんやご家族に対しての指導をする役割があります。

活動内容

- NST(栄養サポートチーム)委員会への参加(1回/月)
- NST(栄養サポートチーム)ラウンド(1回/月)
- 脳外科回診の参加
- 職員研修の開催、職員への指導



脳外科回診

脳外科回診で現在の離床や覚醒状況を把握し、他職種と相談を行い嚥下機能や高次脳機能の改善に向けた看護を提供できるようにしています。

糖尿病看護認定看護師



清恵会病院 看護部 外来 宮崎 清美

糖尿病看護認定看護師とは、糖尿病を持ちながら生活する人が、その人らしく健やかな生活ができるようにセルフケアや療養生活を支援する看護師です。患者さんやご家族が食事療法、薬物療法、運動療法、フットケアなど、セルフケア行動への動機づけができるよう支援をしています。

活動内容

- フットケア外来(1回/週)
- 入院・糖尿病教室(1回/月)
- 外来糖尿病教室(1回/月)
- 生活習慣病センター会議の参加(1回/奇数月)
- 療養指導(インスリン自己注射・血糖自己測定)
- 職員研修の開催、職員への指導
- 病棟からの糖尿病患者支援の相談



療養指導

糖尿病を持つ患者さんやそのご家族に対して、スタッフや多職種と協働し、療養生活や治療に関する相談・支援、フットケア等を行っています。

慢性呼吸器疾患看護認定看護師



清恵会病院 6B病棟 中岡 真実

慢性閉塞性肺疾患や間質性肺炎などの慢性呼吸器疾患は、悪化と寛解を繰り返し徐々に進行していきます。呼吸器疾患患者さんは生涯にわたり病気とともに生活をしていく必要があります。様々なことと折り合いをつけながら、その人らしい生活を送ることができるよう支援していきます。

活動内容

- RST(呼吸サポートチーム)ラウンド(1回/週)
- 呼吸リハビリ回診(1回/週)
- 在宅酸素療法指導(入院・外来患者さん)
- 呼吸ケアセミナーの開催(7回/年)
- 職員研修の開催、職員への指導
- 多職種からの呼吸ケアに関する相談対応



RSTラウンド

RSTラウンドでは多職種が集まり多方面から呼吸ケアのサポートを行い、また呼吸ケアに関する講習会を開催し、呼吸ケアの質の向上に取り組んでいます。

働きやすい環境が整っています!

福利厚生

結婚、出産などのライフスタイルの変化に柔軟に対応できるよう、仕事と育児を両立できるための制度（産前産後休暇、育児休暇、時短勤務、保育施設など）に加え、充実したプライベートライフを過ごせるように配慮した各種制度（会員制クラブ、リフレッシュ休暇、職員社宅、病気の際の診療費負担など）を利用して楽しく仕事に専念できる環境整備に取り組んでおります。

子育て支援が充実

産前産後・その後の育児休暇に加え、早期復職された方には、保育援助手当の申請や育児時間を考慮した時短勤務が可能です。お子さん以外でもご親族の介護休暇制度も利用できます。

安心の職員専用 24 時間保育所

清恵会病院の近隣と、清恵会三病院内の 2ヶ所に保育所を設けています。満 1 歳から受け入れており（清恵会病院は満 3 ヶ月から可能）、正職員の保育士が常駐しています。



病児保育室

清恵会病院内に、堺市の委託を受けて病児保育室を設けています。職員が利用する場合は補助金があります。



その他

- ・健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、退職金（勤続 2 年以上）
- ・慶弔見舞金、永年勤続表彰制度、成人を祝う会、レクリエーション
- ・職員給食費補助制度、診療費補助制度、サークル活動費補助制度など

独身寮を完備

清恵会病院のそばにオートロック付ワンルームマンション形式の単身用社宅を完備しております。



保健師による カウンセリング

保健師が常駐しており、産業医と共に職員の健康管理に常時気を配っております。ちょっとした悩みでも気軽に相談できる環境です。



リロクラブ

宿泊、育児、介護、グルメ、レジャー、リラクゼーション、自己啓発などの各サービスが利用回数などの制限を気にすることなく、何度でも利用いただけます。会員サイトと連動したスマホアプリもあり、いつでもどこでも気軽にご利用できます。

地域とともに育む、信頼の医療を

看護部長からのメッセージ

清恵会病院は開設以来、急性期医療を担う地域の基幹病院として救急医療の充実に力を注いでいる病院です。

地域の皆さんから必要とされ選んでいただける病院でありたいと考え、看護部は「地域に密着した清恵会の看護職として誇りと責任を持ち、生命の尊厳を遵守し、常に患者の立場に立った看護を追求する」という看護部理念のもと、日々研鑽を重ねています。

チーム医療の中で、患者さんが望む健康、生き方や暮らしをご本人・ご家族と共に考え、その意思を尊重し、支援する。患者さんに寄り添い、生活と医療を支える、それが看護師の役割だと考えます。

幅広い知識と確実な看護技術で、安心して医療を受けていただけるように看護師一同日々努力を重ねています。また、看護師ひとりひとりが看護を通しての出会いに感謝し、人の痛みや生命の重さ、生きる意味について考え、思いやりの心と感性を養い、人間的にも成長することで信頼される看護師を目指しています。



清恵会病院 看護部長
末井 洋子

清恵会三病院内は、急性期を脱した患者さんがリハビリテーションや継続療養を行っていくための慢性期機能病院です。

回復期リハビリテーション病棟では主に脳血管疾患、整形外科手術後の患者さんの在宅復帰を目指した集中的なリハビリテーションを行っています。

療養病棟でも急性期医療を終えた患者さんに可能なリハビリテーションを行ったり、褥瘡や認知症の予防など患者さんに応じた医療と看護を提供し、地域包括ケアシステムの一角として貢献したいと思ひ日々励んでいます。そのため、職員のひとりひとりがそれぞれのスキルに応じた能力や技術を高めていくための支援や、長く働き続けることが出来る職場づくりに取り組んでいます。

明るく和やかな雰囲気職場で一緒に働いてみませんか？



清恵会三病院内 看護部長
山田 美穂子

